

平成30年度
第4回 川崎学園市民公開講座

参加無料
申込不要

骨の健康

骨粗鬆（しょう）症による骨折を防ぐ
－川崎医科大学の取り組み－

7 / 21 (土)

14:00～16:00 受付13:30～
くらしき健康福祉プラザ
5Fプラザホール（倉敷市笹沖180）
※無料駐車場あり



座長
川崎医科大学
学長 福永 仁夫

第4回のテーマは「骨粗鬆（しょう）症」です。
骨粗鬆症は、骨密度の低下などにより、骨折しやすくなった状態をいいます。骨粗鬆症になる人の割合は年齢が高くなるほど上がり、50歳以上の女性の3人に1人が骨粗鬆症といわれています。いつまでも健やかに元気で生活が送れるように、また、自分の「足」で移動できるように、「骨の健康」に心掛けましょう。

講演内容

「骨粗鬆症とはどんな病気」

川崎医科大学 学長 福永 仁夫

「骨密度測定は診断に必須」

川崎医科大学 学長 福永 仁夫

「最新の治療とは」

川崎医科大学 放射線核医学 教授 曾根 照喜

「『骨を守る』ためにできること」

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師 大成 和寛

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。



1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。社会に必要とされる人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成してまいりました。2年後の2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元し、『開かれた学園』を目指すとともに、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園では、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、平成30年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象に『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催いたします。本学園の医療と医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、申込み不要でどなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

今後の予定

第5回
9/8 (土)

『肺の生活習慣病 —COPDとは—』

座長：川崎医科大学附属病院 副院長 中田 昌男

◎タバコは百害あって一利なし ◎COPDはどんな病気？治療は？

◎COPDのケア～明日からできる日常生活の工夫～ ◎呼吸リハビリテーションで若返れ！肺年齢～健やかな呼吸法とCOPDのお話～

第6回
10/13 (土)

『介護予防 —はつらつとした老後をおくるために—』

座長：川崎医療短期大学 学長 小池 将文

◎介護保障のあゆみ

◎フレイルにならないための生活習慣

◎栄養改善からフレイル予防

◎人生をかがやかせる介護福祉士



QRコードを読み込んで

川崎学園市民公開講座の情報をチェック！

https://k.kawasaki-m.ac.jp/data/gakuen_kouza/
(川崎学園のホームページが開きます)

くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）
TEL 086-434-9850

ーアクセスー

車…倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅3番のりばより

- ・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分
- ・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をこころよりお待ちしております。

